

丹後市民局NEWS

丹後町の人口

	R1.6月末	前月比
0~14歳	459	-1
15~64歳	2,491	-3
65歳~	2,159	-3
計	5,109	-7

豊栄地域の未来を考える 豊栄まちづくり委員会が設立

6月29日(土)、将来に亘る豊栄地域のまちづくりを考えていくことを目的に、豊栄まちづくり委員会が設立されました。

昨年度から地域の有志を中心に話し合いをスタートされ、今年度からは地域外の力を取り入れることを目的に佛教大学との連携事業も始まるなど、地域の活性化のためにできることから動き出されています。

今後は、地域の可能性を探ったり将来像を考える座談会やセミナーを計画したり、地域の文化祭でイベントを企画するなど、具体的な取り組みについて検討が進められます。



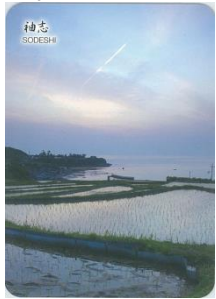
設立会議の様子

コレクターが棚田に集まる？

農林水産省は、全国の棚田地域を盛り上げ、保全につなげることを目的に、全国56地区の棚田を舞台にしたカードを作成しました。京都府内では福知山市の毛原と京丹後市丹後町の袖志の2カ所が選出されました。

袖志の棚田のカードは、宇川温泉で宇川加工所が製造した棚田米を使った加工品を購入したり、棚田で開催されるイベントに参加すると手に入れることができます。また道の駅でんきてんき丹後では、専用のカード入れを配布しています。詳しくは農林水産省のHPをご覧ください。

袖志の棚田では、10年前から大学生等と連携し休耕田を再生する取り組みが行われており、9月7日には稲刈りイベントが開催される予定です。



袖志の棚田カード



専用のカード入れ

丹後町内には6カ所あります

7月2日(火)、海水浴場の安全祈願式が開催されました。丹後町では、中浜・高嶋・平・竹野・立岩・後ヶ浜、砂方の6カ所に海水浴場が開設されます。



約1万人で賑わう 間人みなと祭

7月27日(土)、間人みなと祭が開催されました。今年から開催日を7月の第4土曜日に変更、観光客や帰省者など昨年の約1.3倍、約1万人の参加者で賑わいました。



丹後町な人 **野木久聖さん**

今回紹介する方は『野木久聖(のぎひさと)』さんです。豊栄まちづくり委員会にも参加されています。今年度から豊栄地区に、佛教大学の学生さんが来てくれていますが、みんなと積極的にいかかわり、一緒に学び形にしたいという奮闘してくれています。「いろんな人がかわることで、中々まとまらない話も多いですが、皆でもっと納得行くまで話して、地域の人々が楽しんで参加してもらえらる事をやっていきたい」と久聖さん。豊栄がこれから先、どのようになつていく事が理想なのかを、日々考えられているように感じました。

久聖さんの家は野木源を経営されています。今から農業したい人に、この仕事お勧めできますか？と聞くと、「やり方次第だと思えますよ」と久聖さん。やはり農業の大変



さが伺えました。休みがなかなかない仕事、久聖さんは「趣味感覚でなるべく楽しくむようにやっています。そうゆう気持ちでやらないとしんどさだけが残ります」確かに何をしても、多くの時間を楽しんでる者勝ちかもしれませんね。

これから豊栄はどうなつていってほしいですか？「まずは、子供達を地域に育ててもらえる環境になればと思います。ただ子供を預けられる場所があればいいのではなく、ここ、豊栄のおじいちゃん、おばあちゃんに豊栄の子供達を、忙しく働いてる親の代わりに見てもらいたい、少しでも長く安心して働けるようになると嬉しいです」久聖さんの話を聞いていて、小さい頃から多くの地域の人と交流があり、久聖さんが楽しくここ豊栄で幼少時代を過ごして今に至っているのを感じました。だからこそ、今の子供達にも地域の人達にもっともつと交流できる場をもたしてあげたいのかもしれないですね。メロン作業の中ありがとうございました。

(地域おこし協力隊 大木史帆)

丹後町な場所 **円福寺**

今回の場所は久聖さんお薦め『円福寺』です。小さい頃ここで飲んだ甘茶が美味しかった、と教えてくれました。月1回写経など年間を通していろんな事をされています。「座禅もされていますか？」と聞くと、「し



(地域おこし協力隊 大木史帆)